



「春の光りに包まれて ～感謝と希望を胸に、次なる一步へ～」

早いもので3学期も残すところ、あとわずかとなりました。いよいよ3月。1年間の締めくくりの月です。6年生は、これまでの学びを糧に、輝かしい未来へと羽ばたく卒業の日を迎えます。下級生たちは、そんな頼もしい背中を見送りながら、自分たちの成長を振り返り、新しい学年への期待を膨らませています。

この1年、子どもたちは行事や日々の学習を通じて、心身ともに大きく成長しました。3月は、これまでの歩みを「自信」に変える大切な時期です。一日一日を大切に、感謝の気持ちを持って次の一步を踏み出せるよう、職員一同最後まで寄り添ってまいります。

《縄跳び集会》



2月12日(木)の朝行事の時間に、体育集会を行いました。今回は縄跳び集会です。雲一つない快晴のもと、全校児童一斉に曲に合わせて様々な跳び方で縄跳びを楽しむことができました。

《5年生スピーカー作り》

2月20日アドバンテストの方に講師に理科の授業の一環で「スピーカー作り」をしました。子どもたちは作成動画を見ながら自分の力でスピーカーを作りました。



《6年生を送る会》

今年度も全校で集まって実施することができました。6年生保護者の皆さんにも見ていただくことができました。5年生が会の運営を行い、各学年工夫を凝らし、6年生に感謝の気持ちを伝えていました。各学年の出し物は以下の通りです。

- 1年生「6年生につたえなきゃ!」
- 2年生「心の中の『もうイッカ』」
- 3年生「3年とうげ」
- 4年生「群読『夢を叶える力』」
「合唱『I Love Gunma』」
- 5年生「合奏『キリマンジャロ』」
- 6年生「合唱『正解』」
- 職員「6年間のメモリアル」



どの出し物も、「6年生に喜んでもらいたい。」という思いと「6年生ありがとう。」という心がこもっていて素晴らしいものでした。見ていた6年生も、とても嬉しそうでした。その他、1年生から「輪飾り」、2年生から「首飾り」、3年生から「しおり」、4年生から「メッセージカード」、5年生から「体育館飾り付け・当日の運営」のプレゼントが贈られました。6年生の合唱とメッセージも心に響きました。笑いあり、涙ありの感動いっぱいの6年生を送る会でした。

《未来へつながるポプラの木》

本校の校歌の歌詞にもあるポプラの木。シンボルツリーとして校庭で子どもたちを見守ってくれました。昨年度に1本のポプラの木が枯れてしまい伐採されてしまいました。そのポプラの木が、指揮台と掲示板となり、再び学校に戻ってきました。姿は変わりましたが、これからも子どもたちの未来を見守り続けてくれるでしょう。指揮台は、本年度の卒業式でお披露目する予定です。

